

# 令和3年第1回定例会

## 令和3年度補正予算（案）の概要（追加送付分）

第1回定例会では、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、クラスター発生時における訪問診療等の業務の増加に対応するための「クラスター対策事業費」や、防護用品の需要急増による品不足に対応する備えとして「感染症医療物資備蓄事業費」を計上したほか、障害福祉施設や介護保険施設等における新型コロナウイルス感染症発生リスクを低減するため、新規の入所者及び就労者に対する検査費用の一部を助成する「新型コロナウイルス感染症検査助成事業費」などを計上しました。

会計名	補正予算額
一般会計	3億722万4千円
病院事業会計	5,000万円

### 【補正予算の主な内容】

#### ◆一般会計

##### ◇新型コロナウイルス感染症対策関連予算

◀「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」活用事業（市独自）▶

##### 障害福祉施設新型コロナウイルス感染症検査助成事業費

69万5千円

施設内における新型コロナウイルス感染症発生リスクを低減するため、新規の入所者及び就労者の検査費用の一部を助成

##### 介護保険施設等新型コロナウイルス感染症検査助成事業費

465万円

施設内における新型コロナウイルス感染症発生リスクを低減するため、新規の入所者及び就労者の検査費用の一部を助成

##### 感染症患者宿泊療養施設等移送事業費

359万5千円

タクシーを借上げ、軽症者を札幌市の宿泊療養施設へ移送

**感染症医療物資備蓄事業費** 1, 500万円

防護用品の需要急増による品不足に対応するため、防護服、不織布ヘッドキャップ等を備蓄

**クラスター対策事業費** 1, 428万4千円

クラスター発生時における自宅療養者への訪問診療業務等の増加に対応するため、人員体制等を強化

※補正総額 1,718万円（うち令和2年度計上分 289万6千円）

**事業継続支援事業費** 2億1, 500万円

市内事業者の事業継続を支えるため、前年売上金額に応じて支援金を支給（宿泊業、公共交通事業者は対象外）

- ・支給要件：①市内で週5日以上、通年で事業を実施している事業者
- ②必要な許認可を受けている事業者
- ③新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年11月～令和3年3月までのいずれかの月の売上げが前年同月比30%以上減少している事業者
- ④感染拡大防止に取り組んでいる事業者

※補正総額 4億8,700万円（うち令和2年度計上分 2億7,200万円）

**消防職員感染防止対策事業費** 400万円

消防活動において使用する感染防止資機材の購入及び消防車両や資機材、庁舎等の消毒が可能なオゾン発生機を整備

(その他)

[繰出金] 病院事業会計繰出金 5, 000万円

#### ◆病院事業会計

**医業費用** 1, 800万円

新型コロナウイルス感染症対応に係る給与費  
看護師等負担軽減・感染対策強化に係る給料  
時間外勤務手当等  
簡易陰圧装置設置

**建設改良費** 3, 200万円

紫外線照射システムほか医療機器等の購入